令和６年度女性防災講座

～楽しく学んで備えよう～
身近な防災・減災！

令和6年6月22日（土）
午前10時～12時
ベルディーホール　会議室

能登半島地震珠洲市避難所支援の様子。役場女性職員による報告会を行います

講師
中村伸一郎さん

みんなで減災し隊！代表
（地域のママさんや子どもたちと防災・減災活動を行う）
社会福祉士、防災士
家具工房ＧＡＫＵ代表

丹波市豪雨災害がきっかけで、防災・減災活動を始める。水害や地震の被災地において災害ボランティアとして多くの支援活動に参加し、被災地での経験を、地域や学校等で伝えている。能登半島地震でも、災害ボランティアとして支援活動を行っている。
県内外各地で災害支援や講演活動を開催、活躍中。
丹波篠山市在住。

＊参加希望の方は、お電話、メール、申込用紙、ＱＲコード（多可町スマート申請）等で申し込み下さい。
＊託児をご希望の方は６月７日（金）までにお申し込み下さい　※先着６名まで
＊筆記用具は各自でお持ちください。

申込用紙　　令和６年度女性防災講座　　6月20日（木）締切

氏　　名	住　　所	連絡先（電話番号）

●連絡先　多可町生活安全課　内藤　☎ 32-4777　■ seian@town.taka.lg.jp

わぁっ！地震だ！

多可町では【最大震度６強】の地震が想定されています

地震発生！　自分の命を自分で守る

- 「頭を保護する」「大きな家具から離れる」「丈夫な机の下に隠れる」など、落ち着いて身を守る
- ドアを開けて逃げ道を確保する
- 土砂災害の危険がある場合は、すぐ避難する

１～５分　家族を守る

- 家族の安全を確認する
- 揺れが収まってから行動する（余震に注意！）
- 足をけがしないように靴をはく
- 火の元を確認、初期消火
- 非常持ち出し品を用意する

５～１０分　地域を守る

- 隣近所の安全を確認する
- 防災無線やラジオで情報を確認する
- 電気のブレーカーを切る、ガスの元栓を閉める
- 火の元を確認、初期消火
- 安全な場所に避難する

１０分～数時間後～避難生活　みんなで助け合い

- 協力して消火・救出活動する
- 壊れた家には入らない（引き続き余震に注意！）
- 水や食料は備蓄品でまかなう
- 避難所では助け合い、集団生活のルールを守る

事前にできる自宅の地震対策

- 耐震金具を使用
- 家具が倒れる方向を考えて配置
- 照明器具の補強
- ガラスの飛散防止

建物の被害を軽減

- 基礎、壁の補強
- 接合部の補強
- 一部屋だけ耐震化
- 軽い屋根に変更
- 腐朽部分を修繕